



バーコードリーダー

Cylock ALX-1100

設定ガイド

Revision 2.0 : 2013 年 11 月 1 日

改訂履歴

版数	変更内容	改定日
1.0	初版	2013/09/03
2.0	UPC-A および UPC-E 先頭 0 切捨て 設定追加 GS1 Databar 初期値変更 GS1 Databar チェックデジット 設定追加 その他 誤記訂正	2013/11/01

はじめに

このたびは、弊社バーコードリーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書では、バーコードリーダーの機能および設定方法についてご説明します。

運用に関するご注意

- 本機は海外ではご使用になれません。(日本専用モデル)
本機は日本国内で使用する仕様となっており、海外の規格には準拠しておりません。
よって、海外で使用された不具合につきましては、当社はその責任を一切負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機の故障や修理・その他取扱いによって、万が一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因に係らず当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
不具合につきましては、当社はその責任を一切負いませんので、あらかじめご了承ください。

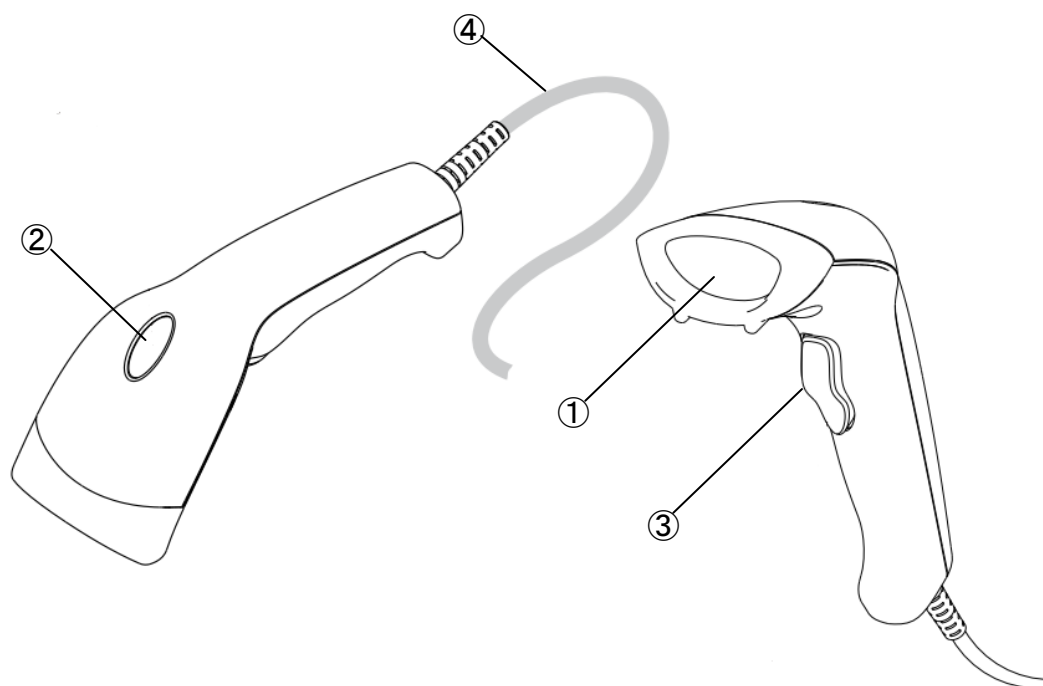
おことわり

- 本書は間違いや、誤記の無いように注意して編集しております。
万が一、誤記や記載漏れがあった場合でも、それに起因するお客様の直接、間接の損害、不利益につきましては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関しては、改良などにより、将来予告なく変更することがあります。
- 本書に掲載のその他の商品名または会社名は、各社・各団体の登録商標または商標です。
™、®マークは付記していない場合があります。

目次

1. 各部の名称と機能.....	5
2. USB について	6
2.1 仕様.....	6
2.2 データ通信フォーマット.....	6
3. 詳細設定.....	7
3.1 出荷時の設定.....	7
3.2 設定バーコード.....	9
3.2.1 システムに関する設定.....	9
データ通信フォーマット.....	9
プリフィクス(Prefix) および サフィックス(Suffix) 設定バーコード.....	9
レコード毎の付加文字(Termination) 設定バーコード.....	10
ブザー周波数設定バーコード.....	11
ブザー時間設定バーコード.....	11
起動音設定バーコード.....	12
読取り成功音設定バーコード.....	12
工場出荷状態設定バーコード.....	13
3.2.2 バーコードに関する設定.....	14
スキャンモード設定バーコード.....	14
コード ID 転送設定バーコード.....	15
反転バーコード設定バーコード.....	15
UPC-A 設定バーコード.....	16
UPC-E 設定バーコード.....	18
EAN-13 設定バーコード.....	20
EAN-8 設定バーコード.....	21
Code 39 設定バーコード.....	22
NW-7(Codabar) 設定バーコード.....	23
Code 128 設定バーコード.....	24
Interleaved 2 of 5(ITF) 設定バーコード.....	25
GS1 Databar 設定バーコード.....	26
読取りコード桁数に関する設定バーコード.....	27
Code 39.....	27
NW-7(Codabar).....	28
Code 128.....	29
Interleaved 2 of 5(ITF).....	30
3.3 英数字バーコード.....	31
付録1.....	32
付録2.....	33

1. 各部の名称と機能



名称	機能
①スキャナ窓	バーコードを読取ります
②スキャン LED	バーコードを読取った時の結果を表示します 緑点灯: 読取成功 赤点灯: 読取失敗
③スキャンキー	バーコードの読取りを行います
④USB インターフェースケーブル	PC と接続し USB 通信を行います

2. USB について

2.1 仕様

本機はインターフェースとして USB を採用しています。

仕様	説明
通信規格	USB1.1 Full Speed
インターフェース	USB type A
USB クラス	HID(ヒューマン・インターフェース・デバイス)クラス キーボードインターフェースとして通信を行います
注意事項	USB ハブを使用した場合、電圧または電流が足りず動作しない可能性があります 動作しない場合、USB ハブの使用をやめ、本機を直接 USB ポートへ接続してください

2.2 データ通信フォーマット

通信フォーマットは以下のとおりです。

詳細な設定については、「3.2..2 システムに関する設定」の「データ通信フォーマット」の各設定バーコードをご覧ください。

[Prefix][Data][Suffix][Termination]

構成値	byte 数	初期値	備考
Prefix	1~10	0x00	プリフィックス 1~10 桁までの ASCII コードを設定できます 初期値(0x00)はプリフィックス無しです
Data	—	—	スキャンデータ
Suffix	1~10	0x00	サフィックス 1~10 桁までの ASCII コードを設定できます 初期値(0x00)はサフィックス無しです
Termination	1	CR	レコード毎の付加文字 なし、TAB、ESC に設定変更可能です

3. 詳細設定

3.1 出荷時の設定

システムに関する初期値は以下のとおりです。

項目	初期値
プリフィックス	なし
サフィックス	なし
レコード毎の付加文字	CR
ブザー周波数	低
ブザー時間	長い
起動音	あり
読取り成功音	あり

バーコード読取りに関する初期値は以下のとおりです。


項目	初期値
スキャンモード	オートオフモード
コード ID 転送	無効
反転バーコード	読取り不可(通常バーコードのみ)
UPC-A	有効
UPC-A から EAN-13 への変換	無効
UPC-A チェックデジット転送	有効
UPC-A 先頭 0 切捨て	無効
UPC-A アドオン	無効
UPC-E	有効
UPC-E から UPC-A への変換	無効
UPC-E チェックデジット転送	有効
UPC-E 先頭 0 切捨て	無効
UPC-E アドオン	無効
EAN-13	有効
EAN-13 チェックデジット転送	有効
EAN-13 から ISBN/ISSN への変換	無効
EAN-13 アドオン	無効
EAN-8	有効
EAN-8 チェックデジット転送	有効
EAN-8 アドオン	無効
Code 39	有効
Code 39 チェックデジット検証	無効
Code 39 チェックデジット転送	有効
Code 39 フルアスキー変換	無効
Code 39 スタート/ストップキャラクタ転送	無効
NW-7(Codabar)	有効
NW-7 スタート/ストップ転送	無効
Code 128	有効

Code 128 チェックデジット	有効
Code 128 チェックデジット転送	無効
GS1-128(UCC/EAN-128)	無効
FNC1 転送	無効
Interleaved 2 of 5(ITF)	有効
I 2 of 5 チェックデジット転送	有効
GS1 DataBar Omnidirectional	有効
GS1 DataBar Limited	有効
GS1 DataBar Expanded	有効
GS1 DataBar から UPC/EAN への変換	無効
GS1 DataBar チェックデジット転送	有効
Code 39 桁数指定	1～50 桁
NW-7(Codabar) 桁数指定	1～50 桁
Code 128 桁数指定	1～50 桁
Interleaved 2 of 5(ITF) 桁数指定	1～50 桁

3.2 設定バーコード

本機用の設定バーコードを記載します。

本機の出荷時の設定は「3.1 出荷時の設定」に記載しております。必要に応じて設定変更を行ってください。

各項目で網掛け  の部分が初期値となります。

必ず、設定開始、各設定、設定終了の順で設定バーコードをお読みください。なお、各設定は最後に読取った値が有効となります。

3.2.1 システムに関する設定

データ通信フォーマット

データ通信のフォーマットは以下のとおりです。

[Prefix][Data][Suffix][Termination]

プリフィクス(Prefix) および サフィックス(Suffix) 設定バーコード

プリフィクスおよびサフィックスは初期値 0x00 となっています。これは、プリフィクス、サフィックスを付加しないことを意味します。

プリフィクス、サフィックスを付加する場合は以下の設定バーコードをお読みください。1～10 桁の任意の値を設定することができます。

変更する場合は、「EFA」または「EGA」を読取り後、0～9、A～F の 2 文字で設定します。

プリフィクス、サフィックスを設定する際、英数字バーコードは「3.3 英数字バーコード」をご利用ください。

例: プリフィクスを「STX」とする場合、以下のようにスキャンします。

「+M%9S」「EFA」「0」「2」「+M%9A」「+M%9E」

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
プリフィクスおよびサフィックス	プリフィクス設定		EFA
	サフィックス設定		EGA
英数字入力完了			+M%9A
設定終了			+M%9E

レコード毎の付加文字(Termination)設定バーコード

レコード毎の付加文字は初期状態「CR」です。
「なし」、「TAB」または「ESC」に変更可能です。

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
レコード毎の付加文字	なし		BKA
	CR		BKB
	TAB		BKC
	ESC		BKD
設定終了			+M%9E

ブザー周波数設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
ブザー周波数	低		EBA
	中		EBB
	高		EBC
設定終了			+M%9E

ブザー時間設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
ブザー時間	長		ECA
	中		ECB
	短		ECC
設定終了			+M%9E

起動音設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
起動音	なし		EDA
	あり		EDB
設定終了			+M%9E

読取り成功音設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
読取り成功音	なし		EEA
	あり		EEB
設定終了			+M%9E

工場出荷状態設定バーコード

本機を工場出荷状態へ戻します。

設定	バーコード	コード
設定開始		+M%9S
初期化		
		
		
設定終了		+M%9E

3.2.2 バーコードに関する設定

スキャンモード設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
スキャンモード	トリガーモード		EAA
	オートオフモード		EAB
	フラッシュモード		EAG
	連続モード		EAH
設定終了			+M%9E

コード ID 転送設定バーコード

本設定を「有効」にすることで、バーコードの先頭にコード ID を付加できます。

これにより、バーコードの分類が可能になります。














コード ID の詳細については付録1をご覧ください。

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
コード ID 転送	無効		ELA
	有効		ELB
設定終了			+M%9E

反転バーコード設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
反転バーコード	読取り不可 (通常バーコードのみ)		ENA
			
	読取り可能 (通常、反転バーコード 両方を読取り可能)		ENB
			
設定終了			+M%9E

UPC-A 設定バーコード













設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
UPC-A	無効		FAA
	有効		FAB
UPC-A から EAN-13 への変換	無効		FCA
	有効		FCB
UPC-A チェックデジット転送	無効		FDA
	有効		FDB
UPC-A 先頭 0 切捨て	無効		FEA
	有効		FEB
UPC-A アドオン	無効		FIA
	2 桁		FIB
	5 桁		FIC
	2 桁または 5 桁		FID

設定終了



+M%9E

UPC-E 設定バーコード













設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
UPC-E	無効		GAA
	有効		GAB
UPC-E から UPC-A への変換	無効		GCA
	有効		GCB
UPC-E チェックデジット転送	無効		GDA
	有効		GDB
UPC-E 先頭 0 切捨て	無効		GEA
	有効		GEB
UPC-E アドオン	無効		GIA
	2 桁		GIB
	5 桁		GIC
	2 桁または 5 桁		GID

設定終了



+M%9E

EAN-13 設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
EAN-13	無効		HAA
	有効		HAB
EAN-13 チェックデジット転送	無効		HCA
	有効		HCB
EAN-13 から ISBN/ISSN への変換	無効		HDA
	有効		HDB
EAN-13 アドオン	無効		HHA
	2 桁		HHB
	5 桁		HHC
	2 桁または 5 桁		HHD
設定終了			+M%9E

EAN-8 設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
EAN-8	無効		IAA
	有効		IAB
EAN-8 チェックデジット転送	無効		IDA
	有効		IDB
EAN-8 アドオン	無効		IHA
	2 桁		IHB
	5 桁		IHC
	2 桁または 5 桁		IHD
設定終了			+M%9E











Code 39 設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
Code 39	無効		JAA
	有効		JAB
Code 39 チェックデジット検証	無効		JCA
	有効		JCB
Code 39 チェックデジット転送 ※チェックデジット検証が有効なときのみ効果が表れます	無効		JDA
	有効		JDB
Code 39 フルアスキー変換	無効		JEA
	有効		JEB
Code 39 スタート/ストップキャラクタ転送	無効		JLA
	有効		JLB
設定終了			+M%9E

NW-7(Codabar) 設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
NW-7(Codabar)	無効		KAA
	有効		KAB
NW-7 スタート/ストップ転送	無効		KGA
	有効		KGB
設定終了			+M%9E













Code 128 設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
Code 128	無効		MAA
	有効		MAB
Code 128 チェックデジット検証	無効		MCA
	有効		MCB
Code 128 チェックデジット転送	無効		MDA
	有効		MDB
GS1-128(UCC/EAN-128)	無効		MFA
	有効		MFB
FNC1 転送	無効		MGA
	有効		MGB
設定終了			+M%9E

Interleaved 2 of 5 (ITF) 設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
Interleaved 2 of 5	無効		NAA
	有効		NAB
I 2 of 5 チェックデジット転送	無効		NDA
	有効		NDB
設定終了			+M%9E

GS1 Databar 設定バーコード

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
GS1 Databar Omnidirectional	無効		UAA
	有効		UAB
GS1 Databar Limited	無効		UBA
	有効		UBB
GS1 Databar Expanded	無効		UCA
	有効		UCB
GS1 Databar から UPC/EAN への変換	無効		UDA
	有効		UDB
GS1 Databar チェックデジット転送 ※本設定を無効にした場合でも、 GS1 Databar Expanded のチェック デジットは転送されます	有効		UEA
	無効		UEB
設定終了			+M%9E

読取りコード桁数に関する設定バーコード

読取るバーコードの桁数を指定することで、誤読を防ぐことができます。

桁数指定は、桁指定 1(最少桁数)、桁指定 2(最大桁数)、または双方を設定します。

桁数指定の方法により、読めないと判定される可能性もありますので、ご利用の前に読取る桁数について十分にご確認をお願いいたします。

Code 39

以下のバーコードを設定することで、読取るバーコードの桁数を指定することができます。

桁指定 1 と桁指定 2 は、それぞれ 16 進数で 01~32(1~50)桁まで設定可能です。

変更する場合は、「JFA」または「JGA」を読取り後、0~9、A~F の 2 文字で設定します。

桁指定 1、桁指定 2 を設定する際、英数字バーコードは「3.3 英数字バーコード」をご利用ください。

例：桁指定 2 を 20 桁とする場合、以下のようにスキャンします。

「+M%9S」「JGA」「1」「4」「+M%9A」「+M%9E」

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
Code 39 桁数指定	桁指定 1 (初期値 0x01)		JFA
	桁指定 2 (初期値 0x32)		JGA
英数字入力完了			+M%9A
設定終了			+M%9E

NW-7(Codabar)

以下のバーコードを設定することで、読取るバーコードの桁数を指定することができます。
 桁指定 1 と桁指定 2 は、それぞれ 16 進数で 01~3C (1~60) 桁まで設定可能です。
 変更する場合は、「KHA」または「KIA」を読取り後、0~9、A~F の 2 文字で設定します。
 桁指定 1、桁指定 2 を設定する際、英数字バーコードは「3.3 英数字バーコード」をご利用ください。

例: 桁指定 1 を 10 桁とする場合、以下のようにスキャンします。

「+M%9S」「KHA」「0」「A」「+M%9A」「+M%9E」

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
NW-7 桁数指定	桁指定 1 (初期値 0x01)		KHA
	桁指定 2 (初期値 0x32)		KIA
英数字入力完了			+M%9A
設定終了			+M%9E

Code 128

以下のバーコードを設定することで、読取るバーコードの桁数を指定することができます。
 桁指定 1 と桁指定 2 は、それぞれ 16 進数で 01~7F(1~127)桁まで設定可能です。
 変更する場合は、「MHA」または「MIA」を読取り後、0~9、A~F の 2 文字で設定します。
 桁指定 1、桁指定 2 を設定する際、英数字バーコードは「3.3 英数字バーコード」をご利用ください。

例：桁指定 2 を 32 桁とする場合、以下のようにスキャンします。

「+M%9S」「MIA」「2」「0」「+M%9A」「+M%9E」

設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
Code 128 桁数指定	桁指定 1 (初期値 0x01)		MHA
	桁指定 2 (初期値 0x32)		MIA
英数字入力完了			+M%9A
設定終了			+M%9E

Interleaved 2 of 5 (ITF)

以下のバーコードを設定することで、読取るバーコードの桁数を指定することができます。
 桁指定 1 と桁指定 2 は、それぞれ 16 進数で 01~50 (1~80) 桁まで設定可能です。
 変更する場合は、「NEA」または「NFA」を読取り後、0~9、A~F の 2 文字で設定します。
 桁指定 1、桁指定 2 を設定する際、英数字バーコードは「3.3 英数字バーコード」をご利用ください。

例: 桁指定 1 を 16 桁とする場合、以下のようにスキャンします。

「+M%9S」「NEA」「1」「0」「+M%9A」「+M%9E」



















設定		バーコード	コード
設定開始			+M%9S
12 of 5 桁数指定	桁指定 1 (初期値 0x01)		NEA
	桁指定 2 (初期値 0x32)		NFA
英数字入力完了			+M%9A
設定終了			+M%9E

3.3 英数字バーコード

本項のバーコードは、以下の各設定で英数字を入力する際に利用します。

- ・データ通信フォーマットに関する設定
 - プリフィックス および サフィックスの付加文字設定
- ・読取りコード桁数に関する設定
 - 読取るバーコードの桁数設定

設定	バーコード	コード
英数字入力完了		+M%9A
設定終了		+M%9E

入力文字	バーコード	パラメータ	バーコード	パラメータ
英数字		0		1
		2		3
		4		5
		6		7
		8		9
		A		B
		C		D
		E		F
		Y		N

付録1

コード ID 転送について

コード ID 転送を設定することで、バーコードの先頭にコード ID を付加できます。
各バーコードのコード ID は以下になります。

コード ID	コードタイプ
0x46	UPC-A
0x47	UPC-E
0x48	EAN-13
0x49	EAN-8
0x4A	Code 39
0x4B	NW-7 (Codabar)
0x4D	Code 128
0x4E	Interleaved 2 of 5 (ITF)
-	GS1 Databar

付録2

アスキーコードについて

以下は代表的なアスキーキーコードです。

こちらを参考にプリフィックス、サフィックスの設定を行ってください。

	0	1	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	“	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	‘	7	G	W	g	w
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y
A	LF	SUM	*	:	J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	
D	CR	GS	-	=	M	}	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	DEL